

佐藤隆文氏、プロモントリー・フィナンシャル・グループの上級顧問に就任

前金融庁長官の佐藤隆文氏が、2009年11月1日付で、金融分野における世界的なコンサルティング・ファームであるプロモントリー・フィナンシャル・グループ（本社・米国ワシントンDC）〔以下プロモントリー〕の上級顧問に就任いたしましたのでお知らせいたします。佐藤氏はプロモントリーの「国際アドバイザリーボード」のメンバーになります。（他のメンバーは別紙のとおりです。）

佐藤氏は、プロモントリーの日本拠点であるプロモントリー・フィナンシャル・ジャパンの上級顧問も兼務いたします。同社は、プロモントリーの国際的なネットワークを活用しつつ、日本国内外の金融規制監督、ガバナンス、法令遵守やリスク管理について、日本、中国等におけるサービス提供を行なっています。

以下は、11月2日にワシントンDCの本社から発表されたプレス・リリースの抜粋です。

「佐藤氏はプロモントリーに金融規制・監督に関する豊富な知識および経験をもたらしてくれるでしょう。佐藤氏は、2007年7月～2009年7月の長官在任の前は、2004年～2007年に金融庁監督局長を、2002年～2004年に検査局長を勤めました。」

「プロモントリー・フィナンシャル・グループの創設者であり会長であるユージーン・ラドウィッグは、『佐藤隆文氏は日本および国際市場において規制、監督および政策問題の第一人者であり、その専門知識は主要な規制当局者等この分野の同僚達から高く評価されています。』と話し、『佐藤氏がプロモントリーに加わることを光栄に思います。米国、欧州およびアジアの顧客の皆様は規制、コンプライアンスおよびリスク管理問題に関する彼の深い知識から利益を受けることができるでしょう』と、自身も1993年～1998年まで米国通貨監督庁長官を勤めたラドウィッグは加えました。」

「2007年の国際金融危機後、佐藤氏は、金融安定化フォーラム（金融安定理事会の前身）の市場と制度の強靱性に関するワーキンググループのメンバーとして、同フォーラムの仕事に積極的に参加しました。彼は、国の銀行、証券、保険の監督を担う金融庁の長官としての任期中、国際会計基準委員会財団のモニタリング・ボードのメンバーでもありました。1999年から2001年まで、佐藤氏は、名古屋大学の教授も勤めました。」

問い合わせ先

プロモントリー・フィナンシャル・ジャパン

代表取締役社長 藤井 卓也 (tfujii@promontory.com)

常務取締役 堀 本 善 雄

(yhorimoto@promontory.com)

電話：03-3519-1200（代） ファックス：03-3519-1202

プロモントリー・フィナンシャル・グループ 国際アドバイザリーボード

1. ハワード・デーヴィス
(英国金融サービス機構の元長官・創設者および元イングランド銀行副総裁)
2. トマツソ・パドア・スキオツパ
(元イタリア中銀副総裁、元欧州中央銀行副総裁、元バーゼル委員会議長および元イタリア大蔵大臣)
3. アーサー・レヴィット
(元米国証券取引委員会 (SEC) 委員長)
4. アラン・ブラインダー
(元米国連邦準備制度理事会 (FRB) 副議長)
5. アルフレッド・モーゼス
(元米国大使)
6. ユージーン・ラドウィッグ
(元米国通貨監督庁 (OCC) 長官)
7. エリザベス・マッコール
(元ニューヨーク州銀行局長)
8. フランク・ザーブ
(元全米証券業者協会会長および元スミス・バーニーCEO)
9. ウォーレン・ラドマン
(元米上院倫理委員会委員長および元ニューハンプシャー州検事総長)
10. ケン・デュバースタイン
(元レーガン大統領主席補佐官)